

地域防災力の向上へ



①力強く行進する団員ら
 ②時間と正確さを競う放水競技
 ③指江保育園児によるマーチング
 ④勇ましい表情で訓練披露する団員

決意新たな安心安全誓う

1月11日、平成27年長島町消防出初式が、鷹巣運動場で行われ、町内の消防団員ら376人が出席しました。

観閲行進では、昨年度受章した日本消防協会最高栄誉章「まとい」を先頭に、団旗と共に町内の各分団員が勇ましく行進しました。

式では、あおい幼稚園幼年消防クラブによる観閲、蔵之元小学校少年消防クラブによる通常点検の後、長島町消防団員による通常点検や機械器具点検、小隊訓練が披露されました。このほか、第14回全国中学生防火防災に関する作文コンクールで入賞した竹口そらさん(獅子島中学校1年)や、永年勤続された団員らの表彰があり、川添健町長から賞が贈られました。

消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律が平成25年に施行されたことなどを踏まえ、川添町長は「災害時は地域住民が一体となって自助共助することが大切。本町独自の訓練などを実施することで、地域防災力を高め、より安心・安全な町をつくることに努めたい」と式辞を述べました。